



西鉄

'94  
広報

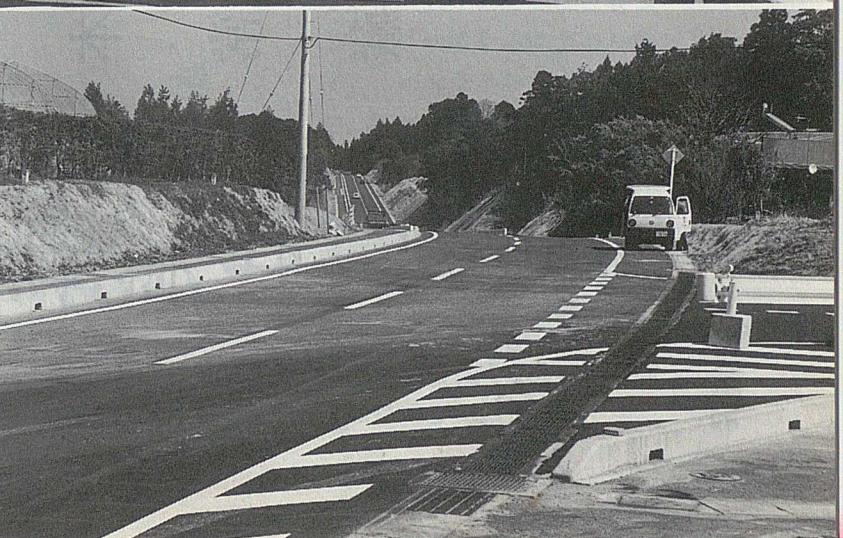
4月号  
No. 405



## 国道354号バイパスが開通

3月30日に、泉←→小貫間約4キロメートル

(写真：テープカットの様子)





# 平成六年度の事業はじめに

町長 坂本常藏

## 町政運営の基本

私は、就任以来「明るく豊かな市民生活の実現」を指針として、町の発展と住民福祉の向上を目指して積極的に努力してまいりました。

いまわが国は、急速な高齢化の進行や情報化の進展、価値観の多様化が進み、一層複雑化を増しています。

このようない情勢の中で、私は二十一世紀に向けた町づくりを、これらの変化に柔軟かつ的確に対応しながら、長年

の経験と実績を生かして真剣に取り組んで行きたいと考えております。

皆さんとともに築いてきた基盤とともに、「新たな飛躍ある玉造」の実現に向けて初心にかえり、町民一人ひとりが「すてきな人が住み、住むとすてきな人になれる」魅力ある町づくりを目指してまいります。

今年度も、「第三次玉造町振興計画」の五本の柱、

## 主な施策の概要

### うるおいのある快適な環境づくり

日常生活を支え、活力ある町づくりの基本となる道路は、緊密度の高いものから整備を進め、国や県の補助事業等を積極的に取り入れます。

下水道は、榎本地区農業集

- ①うるおいのある快適な環境づくり
- ②ゆとりとやすらぎのある健康・福祉社会づくり
- ③人づくりと地域文化の振興

- ④いきいきとした産業の育成づくり
- ⑤町の発展をささえる基盤づくり

- を基本に立てて、町の施策を行ってまいります。

- ゴミ処理については、麻生落排水事業施設の健全な運営に努めるとともに、建設中の特定環境保全公共下水道事業では、管渠工事と終末処理場の建設工事を行います。

町外二ヶ町村環境美化センターの処理施設を活用するほか、ゴミ減量促進のさまざまな実践活動を推進します。みんなの家庭に飲料水を給水する簡易水道事業は、需要と供給のバランスを保ち水源の確保に努めます。

消防防災体制については広域行政の組織と町消防団との連携をかりながら、予防消防の徹底と強化を図ります。交通安全の確保では、関係機関との連携を強めながら地域ぐるみの推進に努めます。

## ゆとりとやすらぎのある健康・福祉社会づくり

さまざまな疾病への対策としては、保健相談センターを拠点に各種の健康診査を行い、予防を推進します。医療体制の整備については、地元医療機関の協力を得ながら努力いたします。

お年寄りや体の不自由な方の福祉では、援護事務を行うほか、老人保健福祉計画に基

づく在宅福祉サービスの充実を図ります。さらには寝たきりや虚弱なお年寄りを対象にデイサービス及びショートステイ事業を積極的に進めます。また、高齢者サービス調整チームにより保健・医療等のサポートを強めながら地

域ぐるみの推進に努めます。

## 人づくりと地域文化の振興

教育は、基礎的知識を身につけ心豊かで健康な人間を育成することです。小学校では、教育の効率化を図るためにコンピューター施設を利用した教育と、英語の語学力の向上、さらに体育の向上、泊学習等自然の中での教育活動の機会を設け、一方中学校では、教育の効率化を図るためにコンピューター施設を利用した教育と、英語の語学力の向上、さらに体育の向上、体力の増進を図ります。学校施設については、現原小学校の空調機能復旧工事を行いました。

利用型大規模農家の育成を図り、低コスト農業の実現による体質の強い水田農業をめざします。

農産物の生産流通では、農協の野菜一元集出荷施設、予冷施設の一層の効率的利用を図り、価格の高位安定に努めます。銘柄産地指定作物の「エシャレット」「イチゴ」「セイリ」については、作付及び販売体制の充実強化をめざします。

土地基盤の整備では、畠地

サービスを総合的に調整して適切なサービスに努めます。

児童・母子・父子及び寡婦福祉では、相談指導体制を充実するとともに、児童手当の支給等の援護対策を引き続き進めてまいります。

下水道は、榎本地区農業集

するとともに、公民館・図書館の各種講座等の活用により地域のリーダー養成に努めます。

スポーツ・レクリエーションの振興については、みなさんのスポーツに対する要望に応じて、町民運動場、B&G海洋センターなどの各種スポーツ教室や大会行事の充実を図ります。

文化財は、先人の貴重な遺産であり歴史の解明にも重要な役割、保護、保全に努めます。

ふるさとづくり事業では、「人づくり事業」や「イベント事業」「健康づくり事業」などの諸々の事業を行い、魅力あるふるさとづくりに努力してまいります。

## 町の発展をささえる基盤づくり

理運営では、安定した集客をめざして誘客策に努力します。

行政サービスについては、みんなの多様な要望に対応して、「さわやかな役場」を目指し、みんなの期待にこたえるよう努力いたします。

以上が平成六年度の町政運営方針の主な概要です。みなさんのご理解、ご協力・ご支援をお願い申し上げまして、事業はじめにあたつてのごあいさつといたします。

農業は、町の基幹産業でありますので活力ある農業の実現を主要な柱として推進しま

す。その一つとして、宮農集団と担い手農家の育成に積極的に取り組むとともに、土地

霞ヶ浦ふれあいランドの管

理運営では、安定した集客を

めざして誘客策に努力します。

行政サービスについては、

みんなの多様な要望に対応

して、「さわやかな役場」を目

指し、みんなの期待にこたえ

るよう努力いたします。

以上が平成六年度の町政運

営方針の主な概要です。みな

さんのご理解、ご協力・ご支

援をお願い申し上げまして、

事業はじめにあたつてのごあ

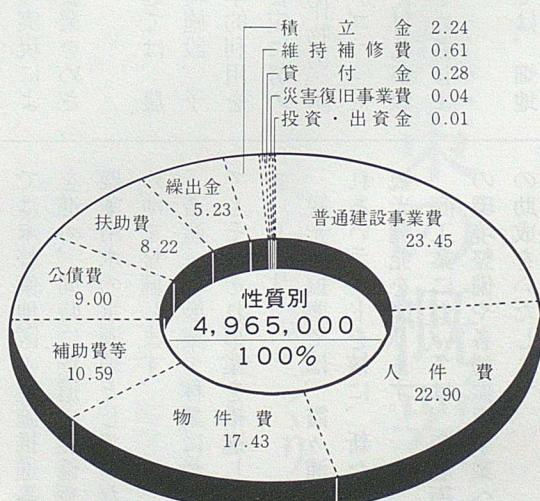
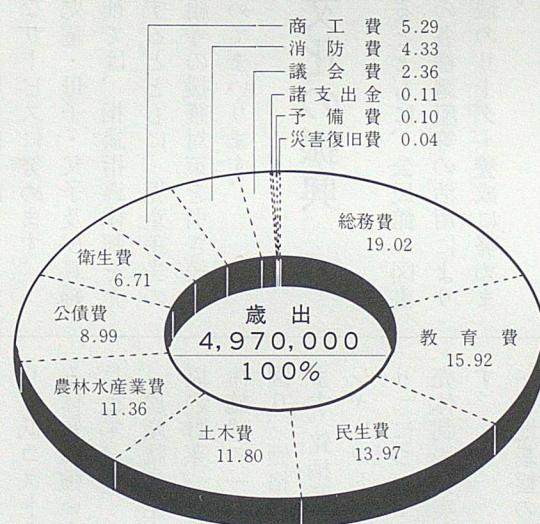
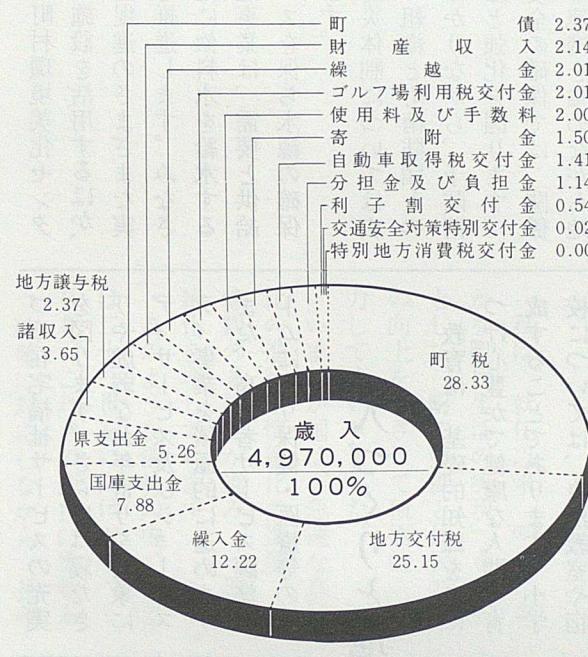
いさつといたします。

3

# 町の予算は総額で七十九億四千万円

平成六年度の玉造町の予算は、一般会計が四十九億七千万円、特別会計が二十九億六千七百八十七万六千円と決まりました。一般会計は、前年度より二億六千万円の増額で、土木費の一億一千八百五十一万九千円、衛生費の七千百四十九万八千円が主に増額されたものです。全体として前年度と比べて五・五パーセントの伸びとなりました。一方、特別会計は一億一千四十八万二千円の増額。公共下水道事業費が一億一千九百九十八万五千円増え、老人保健が九千四百二十万三千円減額となりました。公共下水道事業費の増額は、終末処理場などの工事費が増えることによるものです。

## 一般会計予算



		平成6年度予算額
一般会計		49億7,000万
国民健康保険事業		10億9,432万
老人保健		8億5,726万1千
簡易水道事業		2億1,068万5千
農業集落排水事業		4,972万4千
公共下水道事業		7億5,588万6千
計		79億3,787万6千

## 主な事業の内容

あるふるさとづくりに次の事業を行います。  
○人づくり事業：海外等へ研修するとき助成をします。

○広報事業：文化遺産のパンフレットを作成するほか、誘導案内板を設置します。

○イベント事業：産業文化祭・町民運動会・公民館まつりへ助成します。

○健康づくり事業：健康づくりの研修会や講演会を開きます。

○特産品づくり事業：特産品の奨励とピーアールをします。

○文化振興事業：木船造船技術記録保存事業を行なうほか、文化振興事業を行ないます。

○観光振興事業：観光開発として帆引き船を復元します。

ふれあいお花畑の整備、親水公園の遊具等整備を行ないます。

○商工業の振興：町商工会の

## 総務課

◆交通安全施設整備事業：道路反射鏡や道路標識等を取りつけます。

◆消防施設整備事業：中山地内の消防自動車機庫の改築工事をします。防火水槽を二基設置します。

◆霞ヶ浦ふれあいランド運営：三年目を迎えた「霞ヶ浦ふれあいランド」の管理運営を引き続き玉造町開発公社に委託し、施設の整備充実と誘客のための広報宣伝を行ないます。

◆ふるさとづくり事業：魅力あるふるさとづくりに次の事業を行ないます。  
○人づくり事業：海外等へ研修するとき助成をします。

○広報事業：文化遺産のパンフレットを作成するほか、誘導案内板を設置します。

○イベント事業：産業文化祭・町民運動会・公民館まつりへ助成します。

○健康づくり事業：健康づくりの研修会や講演会を開きます。

○特産品づくり事業：特産品の奨励とピーアールをします。

○文化振興事業：木船造船技術記録保存事業を行なうほか、文化振興事業を行ないます。

○観光振興事業：観光開発として帆引き船を復元します。

ふれあいお花畑の整備、親水公園の遊具等整備を行ないます。

○商工業の振興：町商工会の

## 生活環境課

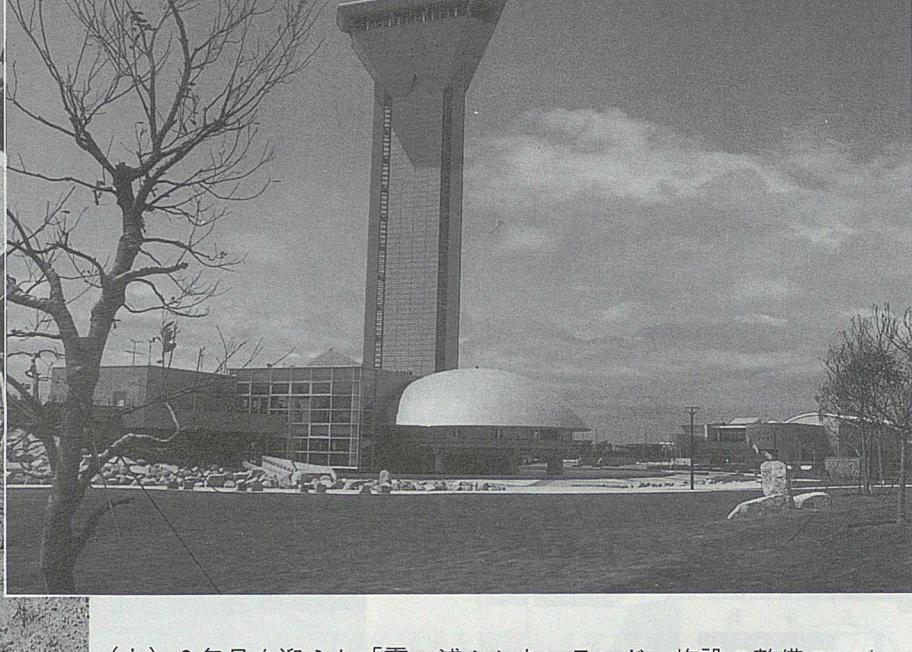
◆環境衛生対策事業：ごみ収集運搬を「麻生町外二ヶ町村環境美化センター」に委託するほか、ごみ減量を促進します。小型合併浄化槽を設置する際助成をします。

◆簡易水道事業：配水管布設工事を行ないます。中央浄水場施設の改良工事を行ないます。



## 企画商工課

(上) 3年目を迎えた「霞ヶ浦ふれあいランド」施設の整備の充実と、誘客の広報宣伝に力を入れます。  
(左) 泉地内の道路を整備します。



◆霞ヶ浦ふれあいランド運営：三年目を迎えた「霞ヶ浦ふれあいランド」の管理運営を引き続き玉造町開発公社に委託し、施設の整備充実と誘客のための広報宣伝を行ないます。

◆ふるさとづくり事業：魅力

○人づくり事業：海外等へ研修するとき助成をします。

○イベント事業：産業文化祭・町民運動会・公民館まつりへ助成します。

○健康づくり事業：健康づくりの研修会や講演会を開きます。

○特産品づくり事業：特産品の奨励とピーアールをします。

○文化振興事業：木船造船技術記録保存事業を行なうほか、文化振興事業を行ないます。

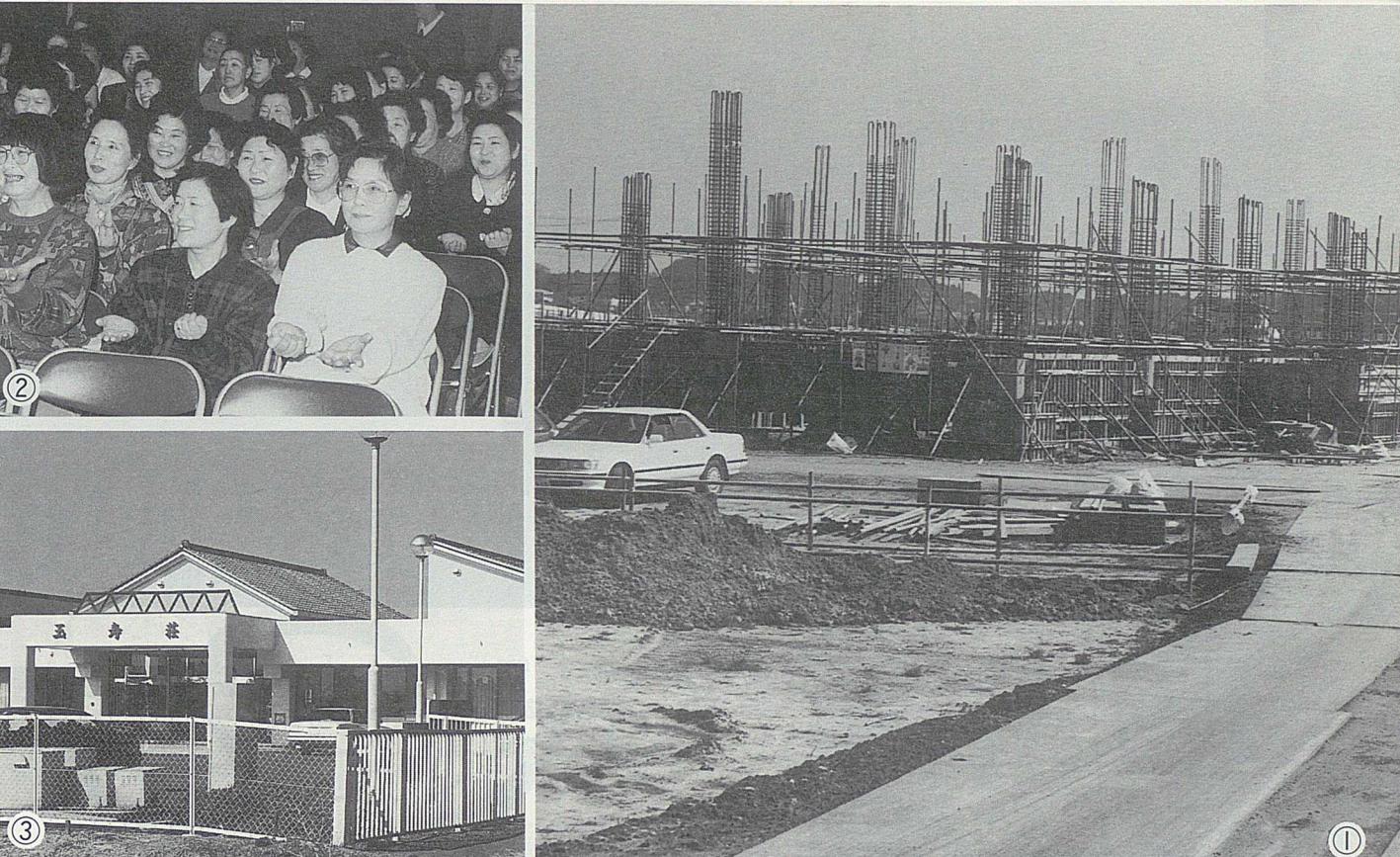
○観光振興事業：観光開発として帆引き船を復元します。

ふれあいお花畑の整備、親水公園の遊具等整備を行ないます。

○商工業の振興：町商工会の

努めるほか、周年栽培の指導を推進します。

## 保健課



(写真)

- ①公共下水道の終末処理場を建設します。
- ②ふるさとづくり事業で、ことしも「健康づくり講演」等を行います。
- ③玉寿荘に委託してディサービス事業を行います。
- ④集落センターを上山地内に建設します。(写真は竹の塙)
- ⑤広域で火葬場を建設します。写真は取付道路の工事の様子。

## 町民課

- （浜）改良一一五m
- 臨時地方道整備事業（六か所）（内宿地内）改良二〇m、諸井地内（用地買収）二〇〇m、八木蒔地内（改良）二〇〇m、緑ヶ丘地内（改良）二〇〇m、下の池地内（改良）一〇〇m、里地内（改良）二〇〇m
- 団体営農道整備事業（一か所）（泉地内）改良三五〇m
- 県単農道整備事業（二か所）（沖洲）改良七〇〇m、横須賀（改良）七〇〇m

- ◆火葬場建設事業：鹿行地方広域市町村圏事務組合により建設します。
- ◆ディサービス事業：玉寿荘に委託して、在宅の虚弱なお年寄りに対し入浴・給食などの日帰りサービスを実施します。
- ◆在宅老人保護事業（ショートステイ）：寝たきり老人などを介護している家族が、病

- ◆老人保健法による保健事業：四十歳以上の住民の健康づくりとして各種の健康診査を実施します。
- ◆保健協力員設置事業：住民の健康管理と健康づくり推進のために保健協力員を委嘱し活動していただきます。
- ◆母子保健事業：母子健康相談及び健康診査を実施します。
- ◆結核予防事業：結核予防法による健康診査を実施します。
- ◆予防接種事業：各種の予防接種を行います。
- ◆国保事業：国民健康保険法に基づいて保険給付を行います。
- ◆老人保健事業：老人保健法による医療給付を行います。
- ◆青果物銘柄产地強化対策事業：エシャレット・いちご・セリの銘柄产地の強化指導に

## 農林水産課

- ◆畜産環境対策事業：家畜ふん尿処理利用機械と施設の整備を行います。
- ◆酪農活性化対策事業：ゆとり創出酪農集団育成対策のための事業を行います。
- ◆有害鳥獣駆除事業：カラスを対象に農作物有害鳥獣の駆除を行います。
- ◆水産振興：増殖対策事業へ

- 特定防衛施設周辺道路整備事業（四か所）（羽生地内（用地買収）三〇〇m、芹沢地内（用地買収）四二〇m、高須地内（用地買収）六〇〇m、上山地内（用地買収）三〇〇m）
- 防衛施設周辺道路整備事業（二か所）（八木蒔地内（用地買収）六〇〇m、高須地内（用地買収）三〇〇m）
- 国補道路改良事業（一か所）

## 農業委員会

- ◆学校教育の振興：学校施設の整備します。児童生徒の健全育成をはかるとともに、語学教育（英語）の充実と学力向上対策をはかります。
- ◆学校施設機能復旧事業：現原小学校と手賀小学校の空調機能復旧事業を行います。
- ◆生涯学習の推進：生涯学習の意識を高めるとともに、各種学級講座を開きます。スポーツ・レクリエーション活動を進めます。



## 善意銀行

- $\frac{2}{18}$ ：マルゴストアーカラ六千四百二十九円（一円玉募金）
- $\frac{2}{18}$ ：ボランティアサークル・ほたる灯から七百六十六円（公民館祭のバザー益金）
- $\frac{3}{11}$ ：甲志ちさんから百万元（玉寿荘へ指定）
- $\frac{3}{31}$ ：玉造西小学校から一万四千九百六十九円

## 建設課

- ◆農業者年金対策事業：加入の促進と経営移譲の適正指導をします。
- ◆農業振興対策事業：農業後継者の結婚対策をすすめます。農地流動化の促進をはかります。
- ◆多面的農地利活用誘導推進事業：遊休農地等実態調査をします。

の助成等を行います。



## 碑 文

この地域は、茨城県の南東部、玉造町東部に位置し、中央部を南北に国道355号線が縦貫し、北側に谷津田の低湿田地帯であった。

耕地の区画形状は狭小で不規則、不整形であり用水源は霞ヶ浦、谷津田においては溜池と天水、湧水に頼っていた。

排水については、用排水路の整備もなく田越により霞ヶ浦に排除されていた。当時湖岸は堤防の整備もなく、豪雨時には湖岸周辺は常時冠水し多大な被害を受けていた。

又、道路状況についても巾員は狭く曲がりくねった砂利道で農耕車のすれ違いも不便をきたしていた。

この様な状況から、大型機械の一貫作業による近代化営農は望めず、この悪条件を克服するには、基盤整備事業を実施することにより道路網、用排水路の完備、そして圃場整備と併せ集団化を計る必要に迫られた。

昭和50年10月、玉造町並びに関係機関の指導のもと事業実施に向け推進委員会を結成し、日夜を問わず説明会、推進を重ね昭和52年4月、玉造南部土地改良区設立申請、昭和53年1月、設立認可を得ることが出来、昭和53年1月より県営圃場整備事業手賀・玉川地区とし事業への第一歩を踏み出した。

併せて、霞ヶ浦開発事業との直接関連により、建設省及び水資源開発公団による築堤、河川改修工事も進められた。ここに、農林水産省、茨城県、玉造町等、関係機関の御配慮とともに、組合員各位及び役職員の御理解と協力、併せて施工業者の豊富な経験と卓越なる技術により、すべての障害を乗り越え、事業着工以来17年の歳月が経過し見事な素晴らしい沃野が拓かれ、ここに完成を見るに至った。

本事業については、総工費24億2千余万円の巨費を投じ、耕地面積304町歩、用排水機場2箇所、用水加圧機場6箇所、深井戸3箇所、暗渠排水工265町歩、パイプライン総延長75,000メートル、排水路総延長59,000メートル、道路総延長41,000メートルが整備された美田となった。

換地については、共同減歩率13.8%とし換地工区を4工区に分けて行い、創設換地により、国道355号線バイパス、新田川、手賀川の河川改修工事の完成をみ、地域発展に大きく寄与している。

然し、現在の農業をとりまく情勢は非常に厳しく、組合員全員の英知を結集し今後に残された課題に対処していくなければならない。

滋に事業の完成を永久の記念となし、後成に伝えるため大要を明記し記念碑を建立するものである。

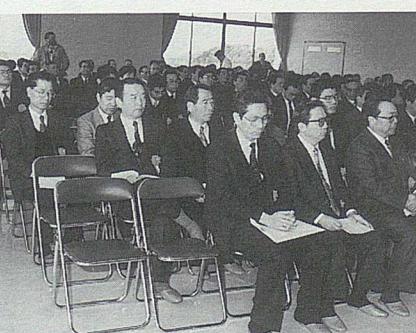
平成6年3月吉日

玉造南部土地改良区 理事長 根崎 貞雄

# 304



整備された田（手賀小学校より）



竣工式に参列された皆さん



除幕式の様子

# ヘタの美田が完成

## — 県営圃場整備事業 手賀・玉川地区 —

月十七日に竣工記念碑の除幕式と祝賀式典が盛大に挙行されました。手賀地区下の谷機場で記念碑の除幕式が行われた後、会場を泉の農村環境改善センターに移して竣工祝賀式典を行いました。関係者多数が参列して圃場整備事業の完成を祝いました。

竣工式は、村松建一理事の開式のことばで始まり、根崎貞雄理事長が「立派に完成した圃場を有効に活用して、安定した農村づくりに努力し次世代に引き継ぎたい」と式辞。郡司脩鉢田土地改良事務長が事業経過報告を述べ、圃場整備事業に尽力された方々や工事関係者に感謝状が贈られました。

橋本昌茨城県知事（代理）、坂本常藏町長、横田修平県議、平間農業組合議長の四人か

ら祝辞が述べられました。なかでも坂本町長からは、昭和五十三年一月に県営事業として認可を受け工事に着手してから完成するまでの十七年間にわたる歴代理事長のご苦労や組合員の皆さんのご尽力に對する感謝の思いが切々と述べられました。

最後に、磯山尊資理事が閉式のことばで、会場を海洋センターに移し祝賀会に入りました。

本事業は霞ヶ浦湖岸及び国道355号線の北側の谷津田に開けた耕地からなるのであります。

しかしながら、耕地の区画形状は不整形で湿田が多く所有形態も分散していることなどから営農上幾多と支障を來している所であります。

この様な悪条件を克服し、生産性の高い高所得営農を図ることが組合員の長年の悲願でありました。

幸いにして圃場整備事業の

竣工式並びに竣工祝賀式典を盛大に挙行できますことは、私達受益者にとっては無上の喜びがあり感無量のものがございます。

これもひとえに、今までご指導を賜りました関係機関の皆様、並びにご協力を頂きました組合員の皆様に深く敬意を表し心から感謝を申し上げます。

本事業は霞ヶ浦湖岸及び国道355号線の北側の谷津田に開けた耕地からなるのであります。

この大事業に携われました多くの方々の完成の慶びを後に世に伝えるため、記念碑を建立すると共に、今後は組合員一同とこの立派な施設の維持管理に努め生産基盤を有効に活用しながら安定した農村づくりの為、いつそ努力をし次世代に引き継ぎたいと思つてはいる所存でございます。

今後とも、なお一層のご指導とご協力を願い申し上げまして式辞と致します。



式  
玉造南部土地改良区  
理事長 根崎 貞雄

辞



# すばらしい手づくり品がズラリ

## 根古屋区で作品展示会



入口に飾られた作品

三月二十四日から二十七日までの四日間、玉川地区学習センターで根古屋区のみなさんによる「作品展示会」が開かれました。

「高齢者と子供のふれあい運動」として行われたものですが、お年寄りと児童の作品ばかりでなく、区内のいろいろなサークルやグループから

も手づくりの作品が寄せられました。会場内には所せましと並べられた作品は、書道、絵画、写真、などのほか、盆栽、竹ぼうき、オチャク内貝塚等玉造中の縄文時代を代表する遺跡が多くあり、子どもたちは先生の指導で生の資料で生きた学習を続けてきました。

前回書道展をしたことがありますが、見に来る人は一部の方ばかりだったで、地元の方大勢に見ていただこうと作品展にしました。親しみやすいと見学者には好評です。今回初めての試みとして行った作品展ですが、区では望があれば続けたい、と意欲的でした。それにしても、根古屋区のみなさんの手づくりの感触が十分伝わってくる作品展示会でした。

## できだぞ、縫穴住居

現原小学校に、このほど縄文時代を想定して手作りの縫穴式住居が完成しました。製作したのは平成五年度の卒業生とその父母のみなさんで、設計は児童が担当。親子で穴を掘つたり草を集めたりしてきましたが、中学へ進学準備の春休みも返上して大作を完

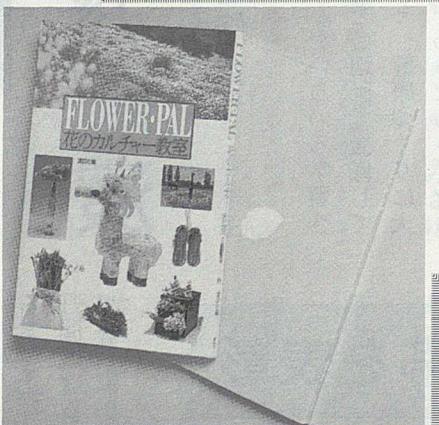
成させました。

学区内には若海貝塚や捻木オチャク内貝塚等玉造中の縄文時代を代表する遺跡が多くあり、子どもたちは先生の指導で生の資料で生きた学習を続けてきました。

その中で、古代の生活を体験学習できる場を残そうと子

## 『手賀

どもたちが相談して実現させたものです。今年の秋には、縫穴住居で縄文料理で縄文祭りが行われるかもしれませんね。



## 現原女子複合チームが ベスト4入りを!

鹿行ミニバスケツ  
トボール新人戦で

「第六回鹿行ミニバスケットボール新人戦大会」が、一月二十三日から二月十一まで神栖町体育館を主会場に行われ、玉造町から出場した現原女子複合チームがベスト4入りをしました。

大会には鹿行管内から各町村の代表チーム五十四チームが参加。予選を勝ち抜いた十チームにより決戦トーナメント戦が行われ、現原女子複合チームは初戦で優勝候補をやぶり準決勝に進出しましたが、チームのメンバーが体調をくずし惜敗。惜しくも決勝進出はなりませんでした。



ベスト4入りした、チームの皆さん

## 比古群像』を除幕

荒原神社境内に



手賀地区の荒原神社境内に『手賀比古群像』が完成し、そ

の除幕式が三月十八日に行われました。常陸国風土記遺称

風土記銅像作家プロフィール  
**宮路 久子**  
(二科展同人)  
アトリエ 玉造町沖洲  
1974~79 京都芸大山本格二氏に師事  
1991 上野の森美術館奨励賞  
1992 第1回木内克大賞入賞  
1992 栃木県芸術祭芸術祭賞

地とヤマトタケル伝承地へ銅像を建立しようと、椎井池(泉)と玉清井(井上)に続き三番目の建立となりました。今回の像『手賀比古群像』は、風土記のなかに書かれてある、長く当地方に住み着き大和朝廷に抵抗した「手鹿」

という名の人々と荒原神社の由来が記されるところから建てられたもので、製作者は宮路久子さん。前方高く見ええる群像が峻厳と佇む姿は威厳さえ感じられるほどです。みなさんもぜひ、遺跡地を散策してみませんか。



完成した縫穴住居の前でパチリ

## 野草の芸術が本に

昨年水戸市で開催された全国都市緑化フェアの中で注目を集めた「フラワーパーク」(花の文化パビリオンでの発表)が本にまとめられ全国で発売されることになりました。

玉造町から参加した玉造町自然に親しむ会(野原幸之助会長)では、「野草をアートする仲間たち」として、野草の生け花や置物、飾り物、絵画、玩具など様々な創作を駆使して、自然のすばらしさを来場者にアピールしました。「フラワーパーク」の中でも特に注目を浴び、この度の書籍出版となつたものです。出版元は講談社、定価は2,500円です。



どもたちが相談して実現させたものです。今年の秋には、縫穴住居で縄文料理で縄文祭りが行われるかもしれませんね。

その中で、古代の生活を体験学習できる場を残そうと子







